

# 第3 救 急

## 第1章

### 救急業務の概要

#### 1 救急業務体制

##### (1) 救急隊

令和7年12月31日現在、24隊の救急隊で救急業務を遂行している。

##### (2) 救急隊員

令和7年12月31日現在、実働の救急隊員数は403人（うち女性職員は15人、消防航空隊員8人）であり、うち救急救命士の資格を有する救急隊員数は151人（うち女性職員は12人、消防航空隊員1人）である。

##### (3) 救急自動車

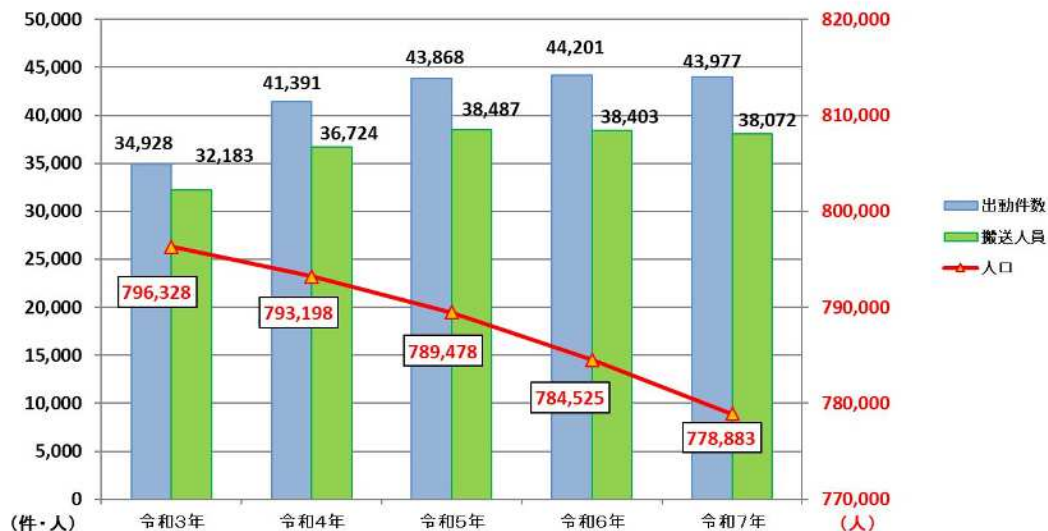
令和7年12月31日現在、救急自動車の保有数は、非常用を含め警防課に1台、中消防署管内に5台、東消防署管内に4台、西消防署管内に5台、南消防署管内に4台、北消防署管内に4台、浜北消防署管内に3台、天竜消防署管内に4台、計30台となっている。（別表1参照）

#### 2 救急自動車による救急概要

##### (1) 救急出動件数等と推移

令和7年中の救急自動車による救急出動件数は、4万3,977件（前年比224件減、0.5%減）、搬送人員は3万8,072人（前年比331人減、0.9%減）である。1日平均120.5件（前年比0.6件減）で、12.0分に1件（前年11.9分に1件）の割合で救急出動しており、管内人口77万8,883人（令和7年12月1日現在）のうち20.5人に1人（前年20.4人に1人）の割合で搬送されたことになる。（第1図、別表2-1、別表2-2参照）

第1図 過去5年間の人口推移及び救急自動車による救急出動件数・搬送人員の推移

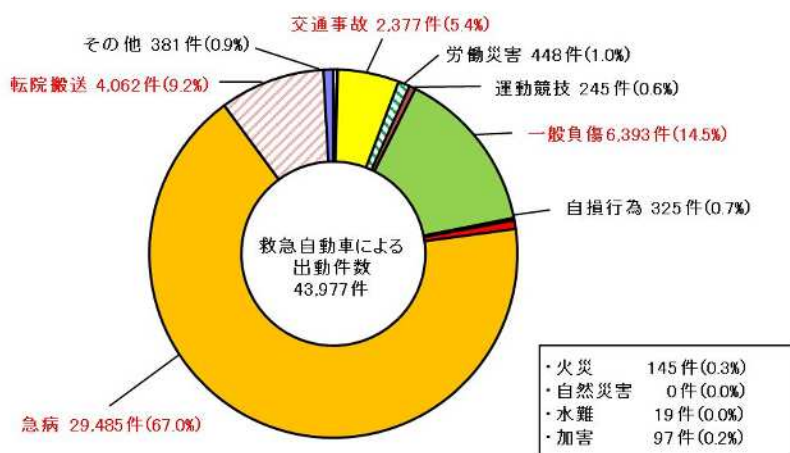


(注) 人口は、各年とも12月1日現在の数値である。

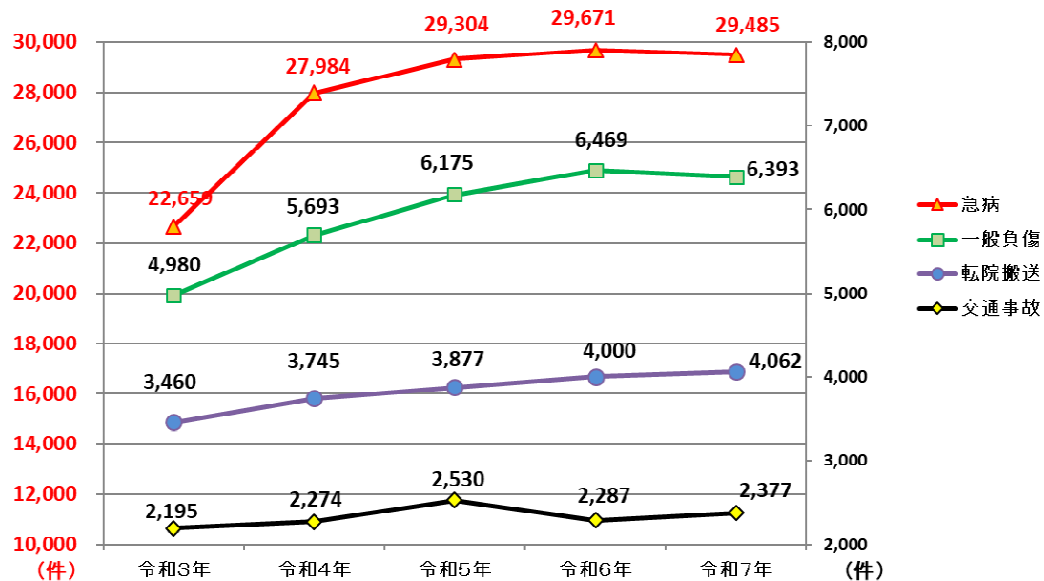
(2) 事故種別の救急出動件数と推移

令和7年中の救急自動車による救急出動件数4万3,977件のうち、事故種別で最も多いのは急病2万9,485件(前年比186件減、0.6%減)、2番目に一般負傷6,393件(前年比76件減、1.2%減)、3番目に転院搬送4,062件(前年比62件増、1.6%増)、4番目に交通事故2,377件(前年比90件増、3.9%増)であり、この4つの事故種別を合わせると救急出動件数の全体の96.2%を占めている。(第2図、第3図参照)

第2図 救急自動車による出動件数(事故種別)



第3図 過去5年間の救急自動車による救急出動件数（事故種別）の推移

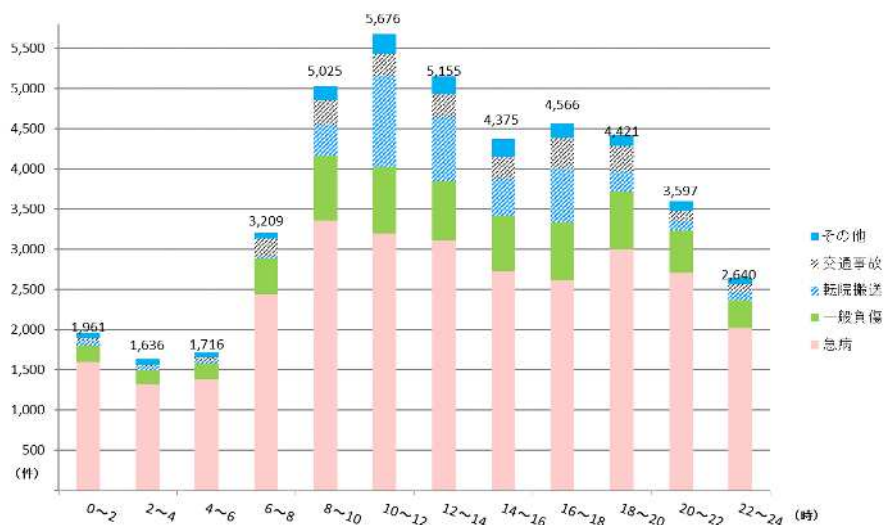


(3) 救急要請を覚知した月別、曜日別、時刻別の救急出動件数

令和7年中の救急自動車による救急出動件数を、覚知時刻別で見ると最も多いのは10時から12時までの5,676件であり、最も少ないのは2時から4時までの1,636件となっている。（第4図参照）

覚知した月別の事故種別でみると、急病、一般負傷及び転院搬送は1月、交通事故は9月が多い傾向となっている。また、覚知した曜日別の救急出動件数をみると、急病及び転院搬送は月曜日、交通事故は水曜日、一般負傷は日曜日が多い傾向となっている。（第1表参照）

第4図 事故種別及び覚知時刻別の救急出動件数



第1表 救急要請を入電した月別及び曜日別の救急出動件数（事故種別）

区分 月 曜日	急病		一般負傷		転院搬送		交通事故		その他 (左以外)		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1月	3,332	11.3%	647	10.1%	410	10.1%	195	8.2%	115	6.9%	4,699	11.3%
2月	2,411	8.2%	537	8.4%	328	8.1%	151	6.4%	104	6.3%	3,531	8.2%
3月	2,409	8.2%	561	8.8%	351	8.6%	203	8.5%	103	6.2%	3,627	8.2%
4月	2,089	7.1%	468	7.3%	307	7.6%	189	8.0%	120	7.2%	3,173	7.1%
5月	2,197	7.5%	498	7.8%	325	8.0%	200	8.4%	134	8.1%	3,354	7.5%
6月	2,191	7.4%	506	7.9%	348	8.6%	205	8.6%	142	8.6%	3,392	7.4%
7月	2,612	8.9%	466	7.3%	332	8.2%	183	7.7%	203	12.2%	3,796	8.9%
8月	2,690	9.1%	493	7.7%	295	7.3%	169	7.1%	172	10.4%	3,819	9.1%
9月	2,387	8.1%	475	7.4%	289	7.1%	230	9.7%	161	9.7%	3,542	8.1%
10月	2,200	7.5%	536	8.4%	320	7.9%	212	8.9%	126	7.6%	3,394	7.5%
11月	2,332	7.9%	615	9.6%	356	8.8%	222	9.3%	126	7.6%	3,651	7.9%
12月	2,635	8.9%	591	9.2%	401	9.9%	218	9.2%	154	9.3%	3,999	8.9%
合計	29,485		6,393		4,062		2,377		1,660		43,977	
月曜	4,520	15.3%	960	15.0%	762	18.8%	357	15.0%	247	14.9%	6,846	15.6%
火曜	4,028	13.7%	857	13.4%	662	16.3%	322	13.5%	247	14.9%	6,116	13.9%
水曜	4,167	14.1%	819	12.8%	654	16.1%	380	16.0%	233	14.0%	6,253	14.2%
木曜	4,057	13.8%	898	14.0%	631	15.5%	339	14.3%	214	12.9%	6,139	14.0%
金曜	4,031	13.7%	856	13.4%	730	18.0%	366	15.4%	225	13.6%	6,208	14.1%
土曜	4,220	14.3%	984	15.4%	416	10.2%	341	14.3%	239	14.4%	6,200	14.1%
日曜	4,462	15.1%	1,019	15.9%	207	5.1%	272	11.4%	255	15.4%	6,215	14.1%

(単位:件)

(4) 年齢区分別の救急搬送人員と性別での比較

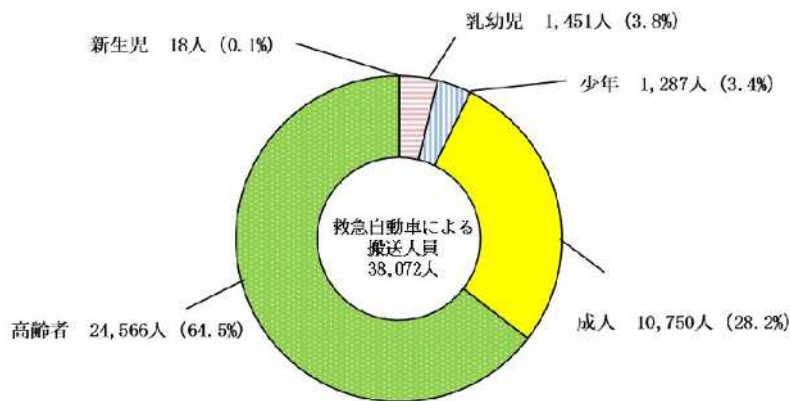
令和7年中の救急自動車による搬送人員3万8,072人のうち、年齢区分でみると、高齢者(満65歳以上の者)2万4,566人(前年比315人減、1.3%減)、成人(満18歳以上満65歳未満の者)1万750人(前年比124人減、1.1%減)、少年(満7歳以上満18歳未満の者)1,287人(前年比35人増、2.7%増)、乳幼児(生後28日以上満7歳未満の者)1,451人(前年比75人増、5.5%増)、新生児(生後28日未満の者)18人(前年比2人減、10.0%減)である。(第5図参照)

年齢を10歳区切りでみると、最も多いのが80歳から89歳までの1万264人であり、次

に70歳から79歳までの7,433人であり、70歳から89歳までの1万7,697人が年齢区分の高齢者の中の72.0%を占めている。

男女別でみると、男性は1万9,743人（前年比244人減）で51.9%、女性は1万8,329人（前年比87人減）で48.1%であり、男性が多い傾向になっている。さらに年齢ごとに搬送人員を見ると、0歳から79歳以下は男性が多く、80歳以上は女性が多い傾向になっている。（第6図参照）

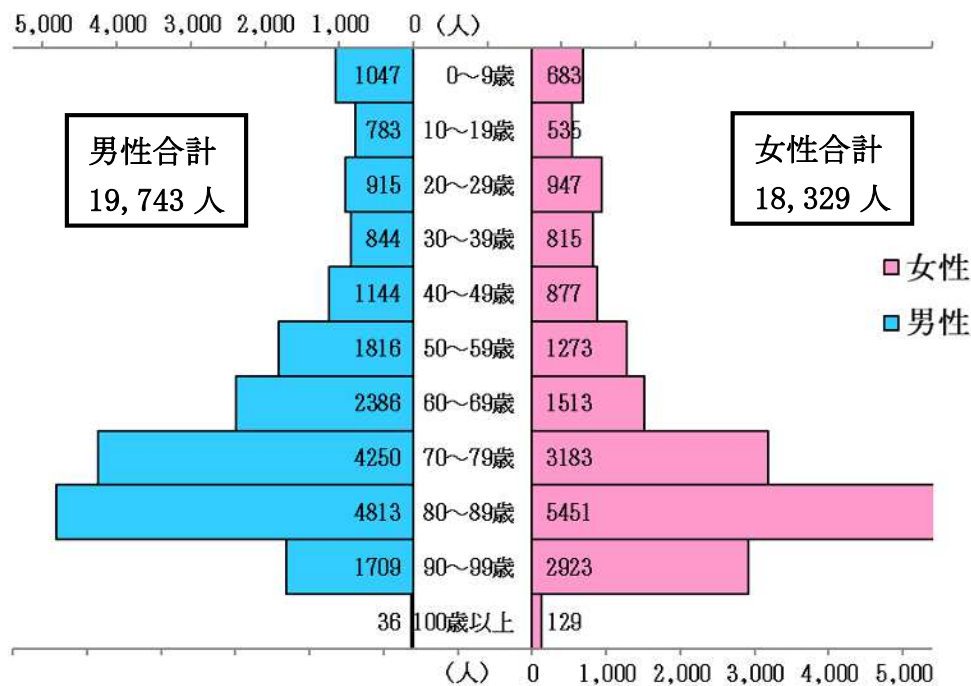
第5図 救急自動車による搬送人員（年齢区分）



（注1）年齢区分は、次のとおり

- ・新生児 生後28日未満の者
- ・乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- ・少年 満7歳以上満18歳未満の者
- ・成人 満18歳以上満65歳未満の者
- ・高齢者 満65歳以上

第6図 救急自動車による搬送人員（年齢、性別）



(5) 傷病程度別・年齢区分別の搬送人員

令和7年中の救急自動車による搬送人員を傷病程度別で見ると、軽症1万6,770人（前年比506人減、2.9%減）、中等症1万9,307人（前年比282人増、1.5%増）、重症1,347人（前年比152人減、10.1%減）、死亡648人（前年比45人増、7.5%増）である。

傷病程度を年齢区分別で見ると、新生児及び高齢者は中等症、乳幼児、少年及び成人は軽症の割合が高くなっている。（第2表、別表3参照）

第2表 傷病程度別・年齢区分別の搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡	(0.0%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	89 (0.8%)	554 (2.3%)	648 (1.7%)
重症 (長期入院)	(0.0%)	8 (0.6%)	12 (0.9%)	340 (3.2%)	987 (4.0%)	1,347 (3.5%)
中等症 (入院診療)	14 (77.8%)	423 (29.2%)	278 (21.6%)	3,871 (36.0%)	14,721 (59.9%)	19,307 (50.7%)
軽症 (外来診療)	4 (22.2%)	1,017 (70.1%)	995 (77.3%)	6,450 (60.0%)	8,304 (33.8%)	16,770 (44.0%)
その他	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
合計	18	1,451	1,287	10,750	24,566	38,072

(単位：人)

(注1) ( ) 内は、年齢区分ごとの構成比を示す。

(注2) 傷病程度とは、救急隊が傷病者を医療機関に搬送し、初診時における医師の診断により、次の5種類に分類をしている。

- (1) 死亡 初診時において死亡が確認されたものをいう。
- (2) 重症（長期入院） 傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
- (3) 中等症（入院診療） 傷病程度が重症または軽症以外のものをいう。
- (4) 軽症（外来診療） 傷病程度が入院加療を必要としないものをいう。
- (5) その他 医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したものをいう。

なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要性はないが、通院による治療が必要なものは軽症として分類をしている。

### (6) 事故種別（急病）の疾病分類と年齢区分

令和7年中の救急自動車による搬送人員3万8,072人の事故種別、年齢区分別、傷病程度別の状況を示したのが別表3である。また、事故種別の急病を疾病分類別で見ると、その他及び症状・徴候・診断名不明確の状態を除くと循環器系疾患が3,524人（13.9%）で最も多く、内訳をみると、脳疾患が1,573人（6.2%）で心疾患等が1,951人（7.7%）であった。2番目が呼吸器系疾患の2,583人（10.2%）で、3番目が消化器系の1,852人（7.3%）となっている。（第3表参照）

**第3表 急病の疾病分類別・傷病程度別搬送人員**

年齢区分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
疾病分類							
循環器系	脳疾患	(0.0%)	(0.0%)	4 (0.6%)	286 (4.0%)	1,283 (7.8%)	1,573 (6.2%)
	心疾患等	(0.0%)	(0.0%)	5 (0.8%)	341 (4.8%)	1,605 (9.7%)	1,951 (7.7%)
消化器系		(0.0%)	31 (2.8%)	31 (4.8%)	584 (8.2%)	1,206 (7.3%)	1,852 (7.3%)
呼吸器系		(0.0%)	103 (9.3%)	52 (8.0%)	346 (4.8%)	2,082 (12.6%)	2,583 (10.2%)
精神系		(0.0%)	(0.0%)	44 (6.8%)	681 (9.5%)	177 (1.1%)	902 (3.5%)
感覚系		(0.0%)	22 (2.0%)	82 (12.6%)	658 (9.2%)	879 (5.3%)	1,641 (6.5%)
泌尿器系		(0.0%)	2 (0.2%)	15 (2.3%)	514 (7.2%)	442 (2.7%)	973 (3.8%)
新生物		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	79 (1.1%)	351 (2.1%)	430 (1.7%)
その他		4 (44.4%)	108 (9.7%)	114 (17.6%)	1,065 (14.9%)	1,981 (12.0%)	3,272 (12.9%)
症状・徴候・診断名不明確の状態		5 (55.6%)	846 (76.1%)	302 (46.5%)	2,607 (36.4%)	6,469 (39.3%)	10,229 (40.3%)
合計		9	1,112	649	7,161	16,475	25,406

(単位：人)

(7) 医療機関等への受入照会回数（傷病程度別）

令和7年中の救急自動車による搬送人員の中で、医療機関への受入照会回数が1回で決定したものは76.5%で、2～3回は18.1%、4回以上は5.4%となっている。（第4表参照）

第4表 傷病程度別の受入照会回数

照会回数	重症以上	割合	中等症	割合	軽症	割合	その他	割合	合計	割合
1回	1,625	81.5%	15,375	79.6%	12,132	72.3%		—	29,132	76.5%
2回	201	10.1%	2,077	10.8%	2,618	15.6%		—	4,896	12.9%
3回	84	4.2%	847	4.4%	1,058	6.3%		—	1,989	5.2%
4回	31	1.6%	404	2.1%	452	2.7%		—	887	2.3%
5回	13	0.7%	216	1.1%	232	1.4%		—	461	1.2%
6回	13	0.7%	108	0.6%	106	0.6%		—	227	0.6%
7回	5	0.3%	74	0.4%	63	0.4%		—	142	0.4%
8回	5	0.3%	52	0.3%	38	0.2%		—	95	0.3%
9回	3	0.2%	38	0.2%	20	0.1%		—	61	0.2%
10回以上	15	0.8%	116	0.6%	51	0.3%		—	182	0.5%
合計	1,995		19,307		16,770				38,072	

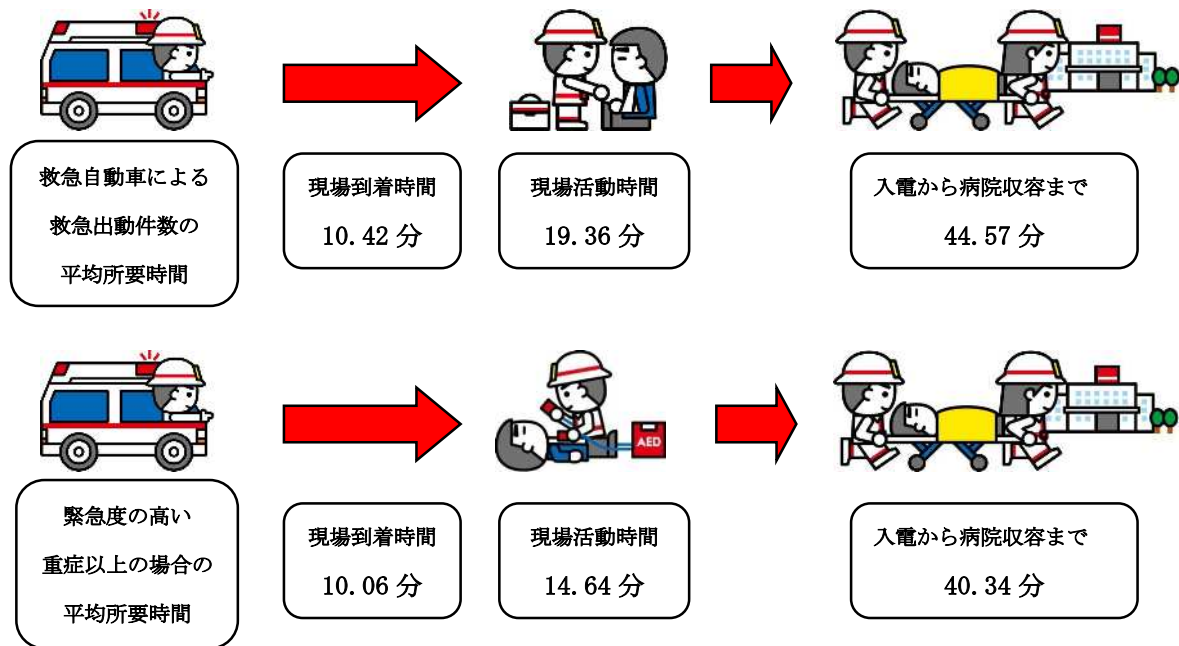
（単位：人）

（注1） 医療機関への受入照会回数とは、傷病者の受入れ先医療機関が決定するまでの電話連絡回数をいう

(8) 救急自動車による1件当たりの所要時間及び距離

令和7年中の救急自動車による救急出動件数を平均所要時間でみると、現場までの平均所要時間（覚知[入電]から現場に到着するまでに要した時間）は、10.42分（前年比増減なし）、現場までの平均走行距離は、3.07km（前年比0.04km減）、病院収容までの平均所要時間（覚知[入電]から傷病者を収容医療機関の医師に引継ぐまでに要した時間）は44.57分（前年比同）、その中で緊急度が高い傷病程度が重症（長期入院）以上の場合の病院収容までの平均所要時間は、40.34分（前年比0.2分増）となっている。（第7図、別表4参照）

第7図 救急自動車による救急出動件数の平均所要時間





## 第2章

# 応急手当普及啓発講習活動状況及び救急蘇生統計

### 1 応急手当普及啓発講習活動状況

令和7年中の応急手当普及啓発講習活動状況は、応急救護講習は391回（前年比78回増）開催し、受講者は12,566人（前年比446人減）である。救命入門コースの開催は137回（前年比21回減）、受講者は2,675人（前年比291人減）である。普通救命講習は349回（前年比5回増）開催し、受講者は4,885人（前年比42人減）である。上級救命講習の開催は12回（前年比1回増）、受講者は154人（前年比4人増）である。応急手当普及員講習は10回（前年比2回増）開催し、受講者は149人（前年比44人増）である。応急手当普及啓発講習の開催回数の総数は906回（前年比71回増）、受講者の総数は20,988人（前年比672人減）となり、管内人口77万8,883人（令和7年12月1日現在）の約37人に1人が受講したことになる。（別表5参照）

### 2 救急蘇生統計の概要

#### (1) 救急蘇生統計

我が国では、平成17年1月から全国の消防本部で一斉にウツタイン様式の導入を開始している。本市でもウツタイン様式を基に、集計・分析をしている。この結果、救急救命士が行う救急救命処置の効果等の検証や他都市との比較が客観的データに基づき可能となることから、プレホスピタル・ケアの一層の充実強化を図ることが期待されている。

#### (2) ウツタイン様式

ウツタイン様式とは、心肺機能停止傷病者について地域間・国際間での蘇生率等の統計比較を可能とするために、その原因（心臓に原因があるものかそれ以外か）の分類、心肺機能停止時点の目撃の有無、バイスタンダー（その場に居合わせた人）や救急隊員による心肺蘇生の有無やその開始時刻、除細動の有無などに応じた傷病者の経過記録に関するガイドラインのことを指した様式を言う。

#### (3) 心肺機能停止傷病者の性別及び年齢区分別の搬送人員

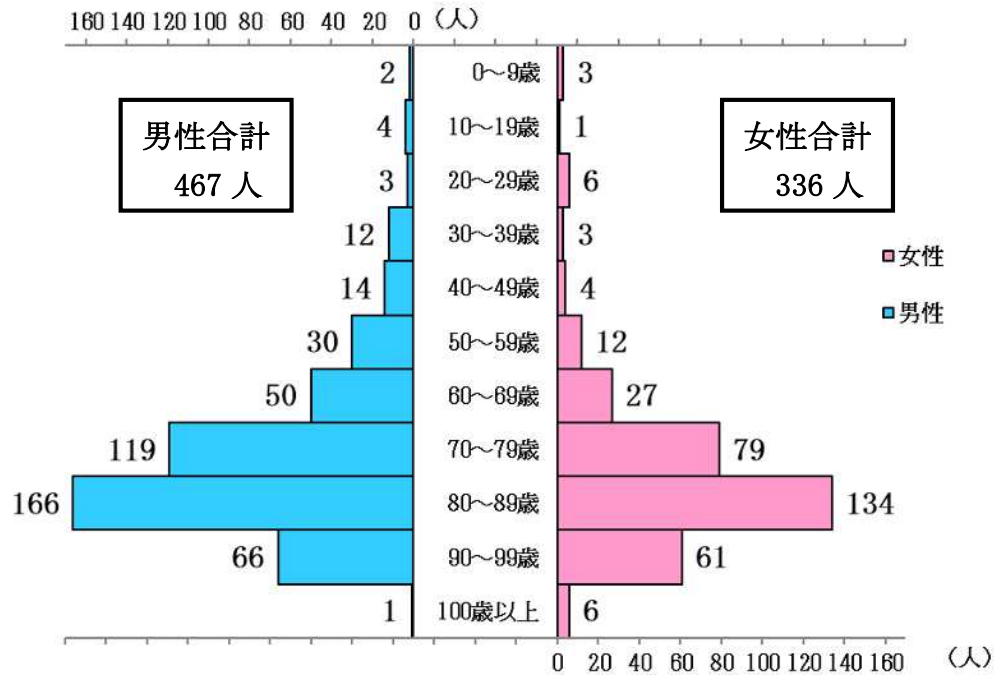
令和7年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者は803人である。男女別の割合で見ると、男性は467人で58.2%、女性は336人で41.8%であり、男性が多い傾向となっている。

年齢を10歳区切りで見ると、最も多いのが80歳から89歳までの300人であり、次に70歳から79歳までの198人となっており、70歳から89歳までの498人が全体の62.0%を占めている。（第8図参照）

第8図 救急搬送された心肺機能停止傷病者の性別及び年齢別の搬送人員

(4) ウツタイン様式に基づく分析

第8図 救急搬送された心肺機能停止傷病者の性別及び年齢別の搬送人員



令和7年中に救急搬送された心肺機能停止傷病者は803人で、心原性心肺機能停止傷病者は589人、非心原性心肺機能停止傷病者は214人であった。また、救急蘇生統計で重要視されている心原性心肺機能停止傷病者の目撃あり傷病者(222人)のうち、一般市民による目撃あり傷病者(179人)を分析する。

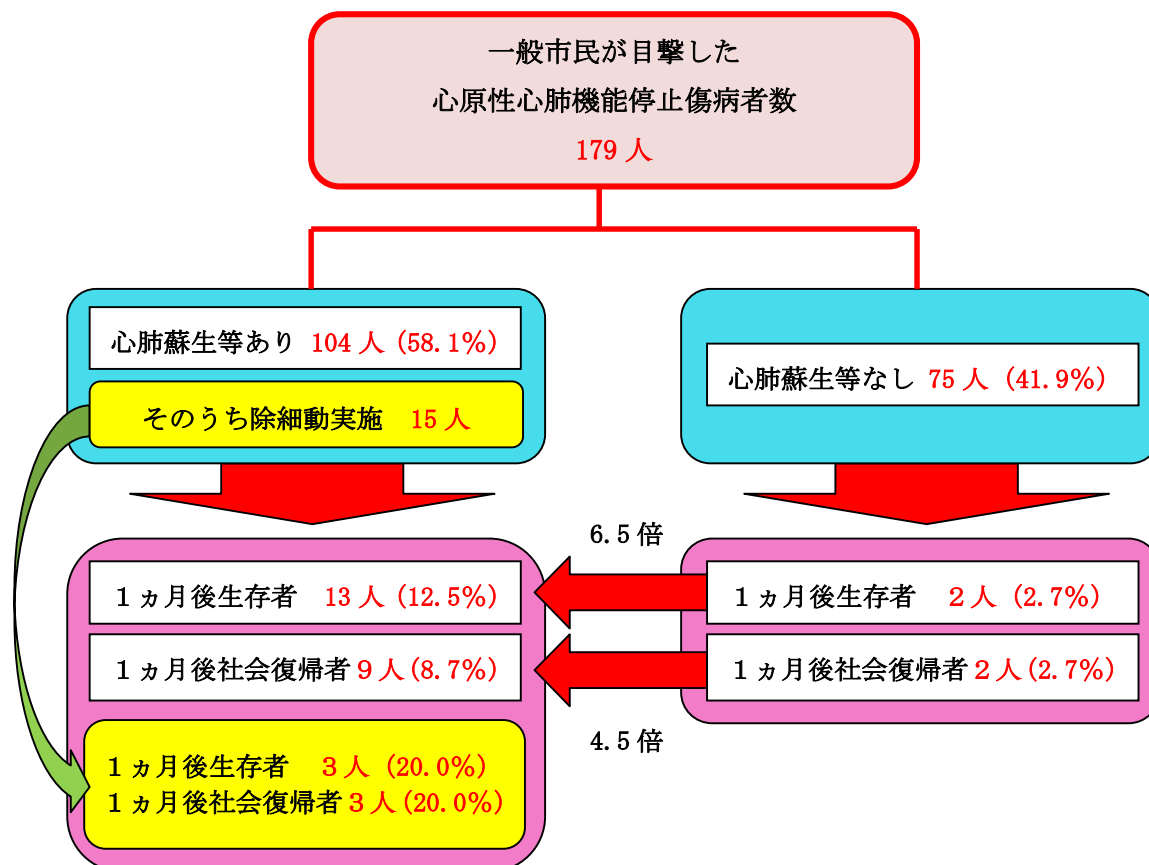
(5) 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民による心肺蘇生等実施による救命効果

令和7年中に一般市民が目撃した心原性心肺機能停止の傷病者は179人であり、そのうち一般市民が心肺蘇生等(胸骨圧迫等)を実施した傷病者は104人(58.1%)である。そのうち1ヵ月後生存者は13人、1ヵ月後生存率は12.5%であり、心肺蘇生等(胸骨圧迫等)を実施しなかった場合の1ヵ月後生存者は2人、1ヵ月後生存率は2.7%となっている。また、一般市民が心肺蘇生等(胸骨圧迫等)を実施した傷病者のうち、1ヵ月後社会復帰者は9人、1ヵ月後社会復帰率は8.7%であり、心肺蘇生等(胸骨圧迫等)を実施しなかった場合の1ヵ月後社会復帰者は2人、1ヵ月後社会復帰率は2.7%となっている。

さらに、一般市民がAEDを使用し除細動を実施した傷病者は15人、そのうち1ヵ月後

生存者は3人、1ヵ月後生存率は20.0%となっている。また、1ヵ月後社会復帰者は3人、1ヵ月後社会復帰率は20.0%となっている。(第9図参照)

第9図 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民による心肺蘇生等実施の有無別の生存率





## 第3章

### 熱中症について

#### 1 熱中症について

##### (1) 救急自動車による熱中症（疑い含む）の搬送人員について

令和7年5月1日から9月30日の間（※）の救急自動車による熱中症（疑い含む）の搬送人員は、577人（前年比74人減）である。

※総務省消防庁による救急搬送状況（熱中症）の統計対象期間と同じ。

##### (2) 傷病程度別・年齢区分別の搬送人員

救急自動車による熱中症（疑い含む）の搬送人員のうち年齢区分別でみると、高齢者（満65歳以上の者）315人（前年比44人減）、成人（満18歳以上満65歳未満の者）190人（前年比14人減）、少年（満7歳以上満18歳未満の者）67人（前年比14人減）、乳幼児（生後28日以上満7歳未満の者）5人（前年比2人減）新生児（生後28日未満の者）0人（前年比増減なし）である。

傷病程度別でみると、軽症394人（前年比26人減）、中等症176人（前年比41人減）、重症以上7人（前年比7人減）、その他0人（前年比増減なし）である。（第5表参照）

第5表 熱中症（疑い含む）による傷病程度別・年齢区分別の搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
重症以上 (長期入院)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	2 (1.1%)	5 (1.6%)	7 (1.2%)
中等症 (入院診療)	(0.0%)	1 (20.0%)	4 (6.0%)	32 (16.8%)	139 (44.1%)	176 (30.5%)
軽症 (外来診療)	(0.0%)	4 (80.0%)	63 (94.0%)	156 (82.1%)	171 (54.3%)	394 (68.3%)
その他	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
合計		5	67	190	315	577

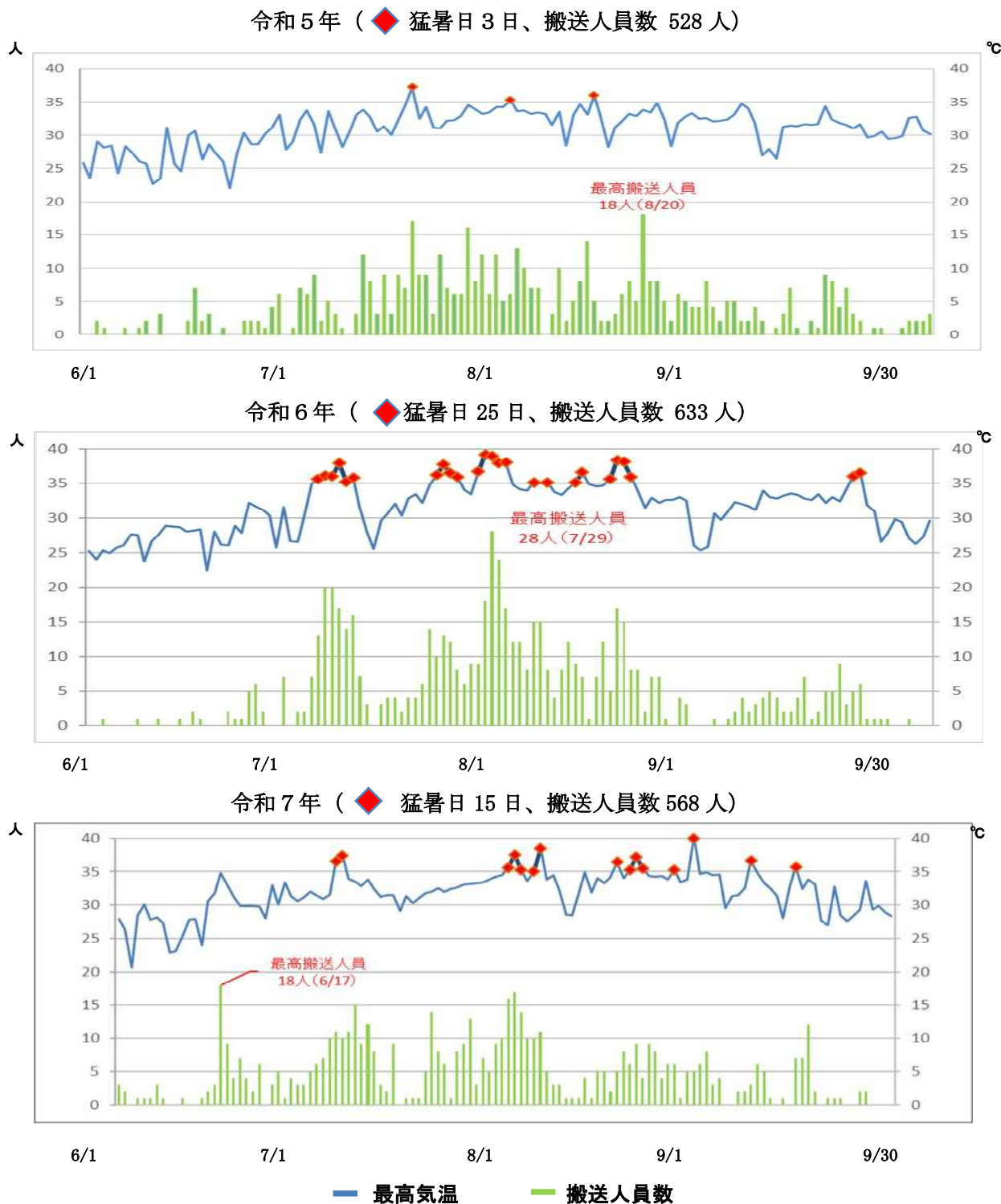
(注1) 内は、年齢区分ごとの構成比を示す。

(単位：人)

### (3) 猛暑日について

令和7年6月1日から9月30日間の最高気温をみると、最高気温が猛暑日（35℃以上）となった日が15日間であった。

第10図 過去3年間の熱中症（疑い含む）による搬送人員



#### (4) 浜松市防災ホットメールによる熱中症予防情報

消防庁が実施している熱中症（疑い含む）による搬送人員の調査によると、令和7年は全国10万510人（昨年同期比2,932人増）が救急搬送されており、本市においても577人が搬送されている。したがって、熱中症予防対策を含む応急手当普及啓発活動を実施することが重要である。

令和7年5月1日から9月30日の間、浜松市防災ホットメール（地域情報）を使用し、登録している市民（約5万人）に対して、熱中症警戒アラート情報を40回（昨年同期比4回減）送信することにより注意喚起を行った。

#### (注) 熱中症警戒アラートとは

熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に、危険な暑さへの注意を呼びかけ、熱中症予防行動をとるように促すための情報のこと。環境省と気象庁が、熱中症予防対策に資する効果的な情報発信として、令和3年4月下旬から全国を対象に運用を開始したものである。

暑さ指数（WBGT温度（湿球黒球温度））は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標である。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されているが、その値は気温と異なる。

暑さ指数は、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支にあたる影響の大きい①湿度、②日射・輻射などの周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標である。



別表1

(令和7年12月31日現在)

配置場所	隊名	車名	初年度 登録 年月日	配置 年月日	定員	備考		
						車種	救急隊 運用開始	
消防局	警防課	本部救急隊	トヨタ	R7. 3.3	R7.3.19	7	高規格	R5.4
中消防署	本署	中救急隊	トヨタ	R4.12.27	R5.2.15	7	高規格	S35.8
	本署	非常用救急6号	トヨタ	H30.2.23	R6.5.17	7	高規格	-
	相生出張所	相生救急隊	トヨタ	R4.12.27	R5.2.15	7	高規格	S40.7
	高台出張所	高台救急隊	トヨタ	R6.1.30	R6.2.20	7	高規格	H4.11
	曳馬野出張所	曳馬野救急隊	トヨタ	R1.12.16	R2.2.12	7	高規格	H5.6
東消防署	本署	東救急隊	トヨタ	R1.12.16	R2.1.27	7	高規格	S44.2
	上石田出張所	上石田救急隊	トヨタ	R4.12.27	R5.3.10	7	高規格	S51.6
	有玉出張所	有玉救急隊	トヨタ	R6.3.28	R6.5.17	7	高規格	H14.9
	有玉出張所	非常用救急5号	トヨタ	H27.12.10	R5.3.10	7	高規格	-
西消防署	本署	西救急隊	トヨタ	R4.1.12	R4.2.7	7	高規格	S47.10
	本署	非常用救急4号	トヨタ	H31.1.29	R6.5.27	7	高規格	-
	庄内出張所	庄内救急隊	トヨタ	H30.2.23	H30.3.10	7	高規格	S53.4
	湖東出張所	湖東救急隊	トヨタ	R1.12.16	R2.1.27	7	高規格	H13.11
	大平台出張所	大平台救急隊	トヨタ	R4.1.12	R4.2.7	7	高規格	H26.4
南消防署	本署	南救急隊	トヨタ	R3.12.22	R4.1.31	7	高規格	S42.8
	本署	非常用救急3号	トヨタ	H29.2.22	R6.5.17	7	高規格	-
	芳川出張所	芳川救急隊	トヨタ	H30.2.13	H30.4.1	7	高規格	H30.4
	白脇出張所	白脇救急隊	トヨタ	R6.3.28	R6.5.17	7	高規格	S56.10
北消防署	本署	北救急隊	トヨタ	H31.1.29	H31.3.8	7	高規格	S47.4
	本署	非常用救急1号	トヨタ	H25.11.11	R6.5.27	7	高規格	-
	三ヶ日出張所	三ヶ日救急隊	トヨタ	H31.1.29	H31.3.8	7	高規格	S47.4
	引佐出張所	引佐救急隊	トヨタ	H30.2.23	H30.3.7	7	高規格	H1.4
消防署 浜北	本署	浜北救急隊	トヨタ	R3.12.22	R4.1.31	7	高規格	S43.4
	本署	非常用救急2号	トヨタ	H29.2.22	R7.3.21	7	高規格	-
	赤佐出張所	赤佐救急隊	トヨタ	R6.3.28	R6.5.27	7	高規格	S63.4
天竜消防署	本署	天竜救急隊	トヨタ	R4.12.27	R5.3.10	7	高規格	S43.9
	春野出張所	春野救急隊	トヨタ	R1.12.16	R2.2.12	7	高規格	H6.10
	佐久間出張所	佐久間救急隊	トヨタ	R6.3.28	R6.5.27	7	高規格	H16.11
	水窪出張所	水窪救急隊	トヨタ	R3.1.26	R3.2.15	7	高規格	H19.3

別表 2-1 救急自動車による5年間の救急出動件数及び救急事故種別構成比

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

事故別		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
		出動件数	%	出動件数	%	出動件数	%	出動件数	%	出動件数	%
総計		34,928		41,391		43,868		44,201		43,977	
事故種別	火災	124	0.4%	139	0.3%	140	0.3%	146	0.3%	145	0.3%
	自然災害	1	0.0%	15	0.0%	3	0.0%	2	0.0%		0.0%
	水難	20	0.1%	26	0.1%	24	0.1%	22	0.0%	19	0.0%
	交通事故	2,195	6.3%	2,274	5.5%	2,530	5.8%	2,287	5.2%	2,377	5.4%
	労働災害	382	1.1%	393	0.9%	408	0.9%	453	1.0%	448	1.0%
	運動競技	196	0.6%	201	0.5%	276	0.6%	273	0.6%	245	0.6%
	一般負傷	4,980	14.3%	5,693	13.8%	6,175	14.1%	6,469	14.6%	6,393	14.5%
	加害	78	0.2%	85	0.2%	91	0.2%	87	0.2%	97	0.2%
	自損行為	296	0.8%	308	0.7%	345	0.8%	352	0.8%	325	0.7%
	急病	22,659	64.9%	27,984	67.6%	29,304	66.8%	29,671	67.1%	29,485	67.0%
	転院搬送	3,460	9.9%	3,745	9.0%	3,877	8.8%	4,000	9.0%	4,062	9.2%
	その他	537	1.5%	528	1.3%	695	1.6%	439	1.0%	381	0.9%
救急隊数		23隊		23隊		23隊		24隊		24隊	
管内人口		796,328		793,198		789,478		784,525		778,883	
1万人当件数		438.6		521.8		555.7		563.4		564.6	
1日平均件数		95.7		113.4		120.2		121.1		120.5	
増加率		100.0%		118.5%		125.6%		126.5%		125.9%	

(注1) 人口は各年12月1日現在とする。

(注2) 増加率は令和3年を基準とする。

(注3) 救急隊数は令和6年4月1日から本部救急隊正式運用により24隊となる。

別表 2-2 救急自動車による隊別活動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

活動	隊 別	中 署				東 署			西 署				南 署		
		中	相生	高台	曳馬野	東	上石田	有玉	西	庄内	湖東	大平台	南	白脇	芳川
計	救急件数	3,370	3,399	3,068	2,878	2,443	2,150	3,056	1,803	736	1,811	2,322	3,170	1,953	1,888
	搬送件数	2,791	2,690	2,592	2,542	2,167	1,959	2,705	1,596	596	1,554	2,025	2,669	1,721	1,670
	搬送人員	2,800	2,697	2,596	2,552	2,173	1,969	2,718	1,601	600	1,561	2,026	2,674	1,725	1,673
火災	救急件数	7	10	10	8	11	9	6	9	1	4	7	9	10	3
	搬送人員	1		2	2	2	4	1	1			1	1	2	
自然	救急件数														
	搬送人員														
水難	救急件数				2	2	2	1	4			2		2	
	搬送人員														
交通	救急件数	165	181	153	162	142	153	211	85	39	125	103	162	89	99
	搬送人員	141	134	120	152	122	145	185	75	30	90	81	125	74	87
労災	救急件数	14	23	24	42	31	35	24	19	6	15	21	27	18	17
	搬送人員	13	23	23	39	31	35	21	19	6	15	20	28	16	17
運動	救急件数	16	13	19	15	11	8	14	15	10	15	10	9	14	11
	搬送人員	15	13	19	17	11	8	14	14	9	15	10	11	15	11
一般	救急件数	527	519	458	376	364	287	424	254	115	266	295	443	283	284
	搬送人員	419	400	403	341	317	264	376	232	99	238	265	389	256	262
加害	救急件数	12	13	9	8	6	9	2	2		3	1	12	3	4
	搬送人員	7	10	3	8	5	8	2	2		4	1	8	1	3
自損	救急件数	26	27	29	28	15	10	29	10	6	13	17	20	13	17
	搬送人員	18	17	18	25	12	9	23	6	5	7	13	13	8	12
急病	救急件数	2,146	2,316	2,093	1,980	1,664	1,414	2,061	1,224	514	1,200	1,640	2,198	1,324	1,330
	搬送人員	1,762	1,831	1,756	1,740	1,493	1,282	1,839	1,085	411	1,041	1,427	1,834	1,168	1,171
転院搬送	救急件数	424	269	252	230	173	214	253	162	40	148	207	267	185	109
	搬送人員	421	267	251	227	173	213	253	162	39	146	205	264	185	108
その他	救急件数	33	28	21	27	24	9	31	19	5	22	19	23	12	14
	搬送人員	3	2	1	1	7	1	4	5	1	5	3	1		2

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

活動	隊別	北 署			浜 北 署		天 竜 署				警防課	合 計	割 合
		北	三ヶ日	引佐	浜北	赤佐	天竜	春野	佐久間	水窪	本部		
計	救急件数	1,379	741	376	2,581	1,903	1,057	274	244	184	1,191	43,977	
	搬送件数	1,196	659	321	2,313	1,644	937	206	213	153	1,044	37,963	
	搬送人員	1,200	663	322	2,319	1,647	939	206	213	154	1,044	38,072	
火 災	救急件数	15	3		8	10	4				1	145	0%
	搬送人員	3			3		1					24	0%
自 然	救急件数											0	0%
	搬送人員											0	0%
水 難	救急件数		1		1	1			1			19	0%
	搬送人員					1						1	0%
交 通	救急件数	103	27	38	146	91	41	5	6	5	46	2,377	5%
	搬送人員	88	27	28	137	77	35	2	5	4	39	2,003	5%
労 災	救急件数	18	20	6	24	22	12	6	6	3	15	448	1%
	搬送人員	18	18	5	22	18	12	5	6	3	13	426	1%
運 動	救急件数	10	1	1	21	14	6	2	1		9	245	1%
	搬送人員	10	1		17	13	6	1	1		8	239	1%
一 般	救急件数	206	140	60	361	265	182	47	27	18	192	6,393	15%
	搬送人員	183	131	53	326	242	160	38	26	16	170	5,606	15%
加 害	救急件数	1		1	7	1	3					97	0%
	搬送人員	1		1	5	1	2					72	0%
自 損	救急件数	11	6	2	16	11	9		1	1	8	325	1%
	搬送人員	9	4	2	14	7	5			1	6	234	1%
急 病	救急件数	924	494	244	1,672	1,243	645	206	111	137	705	29,485	67%
	搬送人員	807	442	215	1,492	1,048	577	155	101	121	608	25,406	67%
転 院 搬 送	救急件数	81	39	17	302	240	144	6	89	11	200	4,062	9%
	搬送人員	81	39	17	300	240	141	5	73	9	198	4,017	11%
そ の 他	救急件数	10	10	7	23	5	11	2	2	9	15	381	1%
	搬送人員		1	1	3				1		2	44	0%

別表3 救急自動車による事故種別・年齢区分・傷病程度別の搬送人員

(単位:人)

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分	事故種別	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	計	傷病程度別構成比	参考対比
新生児	死亡													0.0%	0.05%
	重篤													0.0%	
	重症													0.0%	
	中等症										5	9	14	77.8%	
	軽症										4		4	22.2%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	18	100.0%	
乳幼児	死亡										3		3	0.2%	3.81%
	重篤													0.0%	
	重症				1			1			4	2	8	0.6%	
	中等症				2			21			333	67	423	29.2%	
	軽症	1			18		1	218			772	7	1,017	70.1%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.1%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.1%	16.5%	0.0%	0.0%	76.6%	5.2%	1,451	100.0%	
少年	死亡				1								2	0.2%	3.38%
	重篤													0.0%	
	重症				4					1	4	3	12	0.9%	
	中等症				38		21	19		11	145	44	278	21.6%	
	軽症			1	184	1	161	132	1	9	500	6	995	77.3%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.0%	0.0%	0.1%	17.6%	0.1%	14.1%	11.7%	0.1%	1.7%	50.4%	4.1%	1,287	100.0%	
成人	死亡	1			1	2			2	17	60	6	89	0.8%	28.24%
	重篤													0.0%	
	重症				22	12		14	4	17	237	34	340	3.2%	
	中等症	6			225	101	7	222	9	91	2,306	904	3,871	36.0%	
	軽症	5			922	208	42	561	36	57	4,558	61	6,450	60.0%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.1%	0.0%	0.0%	10.9%	3.0%	0.5%	7.4%	0.5%	1.7%	66.6%	9.3%	10,750	100.0%	
高齢者	死亡	1			4			27		8	504	10	554	2.3%	64.53%
	重篤													0.0%	
	重症	1			30	5		58		6	797	90	987	4.0%	
	中等症	7			166	41	5	2,326	6	13	9,416	2,741	14,721	59.9%	
	軽症	2			385	56	2	2,007	14	3	5,758	77	8,304	33.8%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.4%	0.0%	18.0%	0.1%	0.1%	67.1%	11.9%	24,566	100.0%	
合計	死亡	2			6	2		27	2	26	567	16	648	1.7%	100.00%
	重篤													0.0%	
	重症	1			57	17		73	4	24	1,042	129	1,347	3.5%	
	中等症	13			431	142	33	2,588	15	115	12,205	3,765	19,307	50.7%	
	軽症	8		1	1,509	265	206	2,918	51	69	11,592	151	16,770	44.0%	
	その他													0.0%	
	計 (構成比)	0.1%	0.0%	0.0%	5.3%	1.1%	0.6%	14.7%	0.2%	0.6%	66.7%	10.7%	38,072	100.0%	

※1 年齢区分

新生児 生後28日未満の者  
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者  
 少年 満7歳以上満18歳未満の者  
 成人 満18歳以上満65歳未満の者  
 高齢者 満65歳以上の者

※3 傷病程度

死亡 初診時において死亡が確認されたもの  
 重篤 生命の危険が切迫しているもの  
 重症 傷病の程度が三週間以上の入院加療を必要とするもの  
 中等症 傷病の程度が入院加療を要するもので重症に至らないもの  
 軽症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの  
 その他 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

※2 参考対比

参考対比は、搬送人員／総搬送人員の割合

別表4 隊別救急活動に要する時間及び走行距離

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

隊別	救急件数	搬送件数	搬送人員	区分	覚知～現場		現場活動時間		現場～病院までの時間		収容所要時間		覚知～帰署(所)		
					延べ	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ	1件平均	
中消防署	中	3,370	2,791	2,800	時間【分】	32,840	9.74	54,016	19.35	27,061	9.70	112,004	40.13	213,503	63.35
					距離【km】	7,660.0	2.27							31,135.7	9.24
	相生	3,399	2,690	2,697	時間【分】	29,962	8.82	52,639	19.57	25,576	9.51	105,035	39.05	201,486	59.28
					距離【km】	7,410.4	2.18							32,718.2	9.63
	高台	3,068	2,592	2,596	時間【分】	29,967	9.77	49,958	19.27	26,720	10.31	105,029	40.52	209,752	68.37
					距離【km】	7,484.2	2.44							33,641.2	10.97
曳馬野	2,878	2,542	2,552	時間【分】	30,462	10.58	47,492	18.68	28,833	11.34	107,014	42.10	198,421	68.94	
				距離【km】	8,833.7	3.07							37,470.9	13.02	
東消防署	東	2,443	2,167	2,173	時間【分】	22,926	9.38	47,338	21.85	29,637	13.68	99,906	46.10	185,512	75.94
					距離【km】	5,656.8	2.32							32,431.8	13.28
	上石田	2,150	1,959	1,969	時間【分】	22,905	10.65	39,053	19.94	27,550	14.06	90,156	46.02	173,404	80.65
					距離【km】	6,872.0	3.20							35,060.2	16.31
	有玉	3,056	2,705	2,718	時間【分】	33,841	11.07	49,975	18.48	30,094	11.13	113,551	41.98	212,311	69.47
					距離【km】	10,078.4	3.30							41,245.5	13.50
西消防署	西	1,803	1,596	1,601	時間【分】	17,501	9.71	31,546	19.77	30,951	19.39	79,971	50.11	160,228	88.87
					距離【km】	5,515.1	3.06							42,201.2	23.41
	庄内	736	596	600	時間【分】	9,284	12.61	11,703	19.64	11,994	20.12	32,389	54.34	63,428	86.18
					距離【km】	3,907.3	5.31							18,850.3	25.61
	湖東	1,811	1,554	1,561	時間【分】	21,005	11.60	29,380	19.40	22,206	14.29	71,860	46.24	135,368	74.75
					距離【km】	7,184.9	3.97							31,966.1	17.65
大平台	2,322	2,025	2,026	時間【分】	25,805	11.11	39,279	19.40	28,984	14.31	92,896	45.87	168,527	72.58	
				距離【km】	8,464.4	3.65							37,033.8	15.95	
南消防署	南	3,170	2,669	2,674	時間【分】	29,203	9.21	56,110	21.02	29,648	11.11	113,572	42.55	212,941	67.17
					距離【km】	8,221.8	2.59							38,548.8	12.16
	白脇	1,953	1,721	1,725	時間【分】	19,553	10.01	33,883	19.69	22,751	13.22	75,980	44.15	143,763	73.61
					距離【km】	5,253.3	2.69							27,536.3	14.10
	芳川	1,888	1,670	1,673	時間【分】	17,426	9.23	31,931	19.12	23,778	14.24	73,015	43.72	138,353	73.28
					距離【km】	4,847.9	2.57							28,850.3	15.28
小計	34,047	29,277	29,365	時間【分】	342,679	10.06	574,303	19.62	365,783	12.49	1,272,378	43.46	2,416,997	70.99	
				距離【km】	97,390.2	2.86							468,690.3	13.77	

※「現場活動時間」とは、現場到着時間から現場出発時間までに要した時間をいう。  
 ※「収容所要時間」とは、覚知から傷病者を収容医療機関の医師に引継ぐまでに要した時間をいう。

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

隊別	救急件数	搬送件数	搬送人員	区分	覚知～現場		現場活動時間		現場～病院までの時間		収容所要時間		覚知～帰署(所)		
					延べ	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ(分)	1件平均	延べ	1件平均	
北消防署	北	1,379	1,196	1,200	時間【分】	15,978	11.59	21,909	18.32	16,025	13.40	53,296	44.56	105,629	76.60
					距離【km】	5,767.7	4.18							24,735.5	17.94
	三ヶ日	741	659	663	時間【分】	7,754	10.46	9,997	15.17	16,537	25.09	34,732	52.70	68,986	93.10
					距離【km】	2,429.0	3.28							24,945.2	33.66
	引佐	376	321	322	時間【分】	5,562	14.79	5,386	16.78	6,857	21.36	17,773	55.37	35,300	93.88
					距離【km】	2,516.6	6.69							12,166.3	32.36
浜北消防署	浜北	2,581	2,313	2,319	時間【分】	26,439	10.24	42,981	18.58	29,591	12.79	99,089	42.84	190,371	73.76
					距離【km】	7,577.1	2.94							38,784.2	15.03
	赤佐	1,903	1,644	1,647	時間【分】	21,777	11.44	30,065	18.29	25,288	15.38	76,165	46.33	147,670	77.60
					距離【km】	7,052.5	3.71							35,574.7	18.69
天竜消防署	天竜	1,057	937	939	時間【分】	15,043	14.23	16,651	17.77	20,854	22.26	51,563	55.03	99,002	93.66
					距離【km】	5,518.0	5.22							30,027.0	28.41
	春野	274	206	206	時間【分】	4,471	16.32	3,778	18.34	9,224	44.78	16,673	80.94	34,585	126.22
					距離【km】	1,715.0	6.26							13,895.4	50.71
	佐久間	244	213	213	時間【分】	3,401	13.94	3,078	14.45	6,513	30.58	12,868	60.41	24,010	98.40
					距離【km】	1,162.2	4.76							9,983.7	40.92
水窪	184	153	154	時間【分】	2,700	14.67	1,988	12.99	5,556	36.31	9,966	65.14	20,670	112.33	
				距離【km】	870.9	4.73							7,695.1	41.82	
警防課	本部	1,191	1,044	1,044	時間【分】	12,516	10.51	24,673	23.63	10,941	10.48	47,695	45.68	86,495	72.62
					距離【km】	3,046.2	2.56							11,723.3	9.84
小計	9,930	8,686	8,707	時間【分】	115,641	11.65	160,505	18.48	147,385	16.97	419,820	48.33	812,716	81.84	
				距離【km】	37,655.2	3.79							209,530.4	21.10	
合計	43,977	37,963	38,072	時間【分】	458,320.5	10.42	734,808	19.36	513,169	13.52	1,692,198	44.57	3,229,713	73.44	
				距離【km】	135,045.4	3.07							678,220.7	15.42	

※「現場活動時間」とは、現場到着時間から現場出発時間までに要した時間をいう。

※「収容所要時間」とは、覚知から傷病者を収容医療機関の医師に引継ぐまでに要した時間をいう。

別表5 応急手当の普及啓発状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

		実施回数 (回)	対象人数 (人)
応急救護講習	事業所	246	5,875
	各種団体	25	579
	消防関係	1	35
	自主防関係	71	3,860
	学校関係	44	1,963
	その他(イベント等)	4	254
	計	391	12,566
救命入門コース	事業所	97	1,760
	各種団体	13	271
	消防関係	1	28
	自主防関係	10	244
	学校関係	16	372
	その他(イベント等)		
	計	137	2,675
普通救命講習	事業所	96	1,669
	各種団体	15	269
	消防関係	20	218
	自主防関係	2	37
	学校関係	133	1,234
	「広報はままつ」公募	54	744
	中学生のための救急蘇生講座	29	714
	その他(イベント等)		
	計	349	4,885
上級救命講習	事業所		
	各種団体		
	消防関係		
	自主防関係		
	学校関係		
	「広報はままつ」公募	12	154
	その他(イベント等)		
計	12	154	
応急手当普及員講習	事業所	3	55
	各種団体		
	消防関係	6	74
	自主防関係		
	学校関係		
	「広報はままつ」公募	1	20
	その他(イベント等)		
計	10	149	
救急関連広報・講話等	事業所	1	35
	各種団体		
	消防関係		
	自主防関係		
	学校関係	1	24
	その他(イベント等)	5	500
	計	7	559
総数	事業所	443	9,394
	各種団体	53	1,119
	消防関係	28	355
	自主防関係	83	4,141
	学校関係	194	3,593
	「広報はままつ」公募	67	918
	中学生のための救急蘇生講座	29	714
	その他(イベント等)	9	754
	計	906	20,988